



**環の郷たかしま子ども体験学校
伊吹夜間登山 8/3~5**

市内の小学4~6年生が参加する「環の郷たかしま子ども体験学校」では2泊3日の夏のキャンプに出かけました。「滋賀県一高い山で日の出を見よう!」を合言葉に、夕方6時から伊吹山に登り始め、頂上に着いたとき周囲はすでに真っ暗でした。

暗闇の中、懐中電灯の明かりを頼りに仲間とともに登った山道、高度が上がるにつれ見えてきた夜景は、子どもたちにとって忘れられない思い出となりました。(高島市青少年育成市民会議)

**高島子ども藤樹会
「大洲の旅」 8/7~9**

藤樹先生ゆかりの地「大洲」をめぐる2泊3日の旅にでかけました。藤樹邸を復元した至徳堂では孝経を拝読しました。日頃から藤樹先生について学んでいる子どもたち、藤樹先生の過ごされた大洲の地で、また新たに学びを深めました。(青少年課)



子ども達とのふれあい会 7/31

高島市里親会と児童養護施設に入所している子どもたちとのふれあい会を近江白浜水泳場で開きました。当日は、水泳・スイカ割り・紙芝居の鑑賞など、みんなで楽しく過ごすことができました。今後も子どもたちとの交流を続け、健やかな成長を見守る活動を続けていきたいと思っています。(高島市里親会)



**スポーツを通じて交流の輪 8/22~25
~伊江村・高島市スポーツ相互交流事業~**

市内の子ども20人が沖縄県伊江村を訪れ、伊江村の子どもたちとホームステイや体験活動などで交流しました。

自分で収穫したシークァーサーの実をしぼってジュースにして飲んだり、紅イモ掘りをしました。残念ながら、波が高くてマリンスポーツはできませんでしたが、ビーチで海水浴をして青い海を満喫しました。

冬には、伊江村の子どもたちがスキー体験に高島市を訪れ、ホームステイをしながら交流の輪を広げます。(市民スポーツ課)



第3回 びわこ全国青少年演劇祭 8/22~24

藤樹の里文化芸術会館で「びわこ全国青少年演劇祭」を開催しました。他府県からは静岡・愛知・大阪、県内は大津市から、地元高島からは高島高校演劇部が出演されました。

期間中は舞台公演のほか、出演団体の交流や高島市を知ってもらうためのフィールドワーク、演劇技術向上のためのワークショップが行われ、充実した催しとなりました。(びわこ全国青少年演劇祭実行委員会)



湊田雄吉さん (102歳)

**祝 健康長寿!
百歳以上18人**

市内男性最高齢者の安曇川町の湊田雄吉さんは102歳。子どもの頃、藤樹さんの祭(儒式の祭典)で、「致」「良」「知」と1文字ずつ書かれたパンを3つもらえるのが楽しみだったそうです。近所にある藤樹書院までの散歩が日課で、健康の秘訣だそうです。

8月31日現在、市内にお住まいの100歳以上の方は18人で、市内の最高齢者は今津町の上田ふじさん(104歳)。(長寿介護課)



上田ふじさん (104歳)